

カーテン (LP仕様・SS仕様) のご注文方法

1 生地品番と縫製仕様をご指定ください。

例:OP3001 LP仕様

- リバーシブル生地の場合は、表面(A面/B面)をご指定下さい。ご指定がない場合は、A面を表として製作いたします。
- 特にご指定がない場合は、標準縫製仕様(ドレープ・レース共LP仕様、1.5倍ヒダ)で縫製いたします。この仕様以外で製作する場合は必ずご指定ください。

2 仕上りサイズをご指定ください。

例:巾214cm 丈179cm カン下寸法

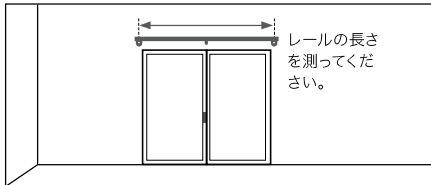
- 採寸した窓サイズをもとに、カーテンの仕上り巾(W)と仕上り丈(H)を計算してcm単位でご指定ください。

カーテンの仕上り巾について

- ・LP仕様(ライトブリーツ)の場合 → カーテン仕上り巾(W) = レールの長さ × 1.07
- ・SS仕様の場合 → カーテン仕上り巾(W) = レールの長さ × 1.05

- 総丈・カン下どちらかの寸法をご指定ください。(見本帳や、お仕上り価格表は全てカン下寸法で表示しています。)

仕上り巾

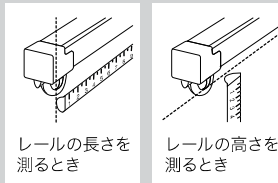


$$(\text{レールの長さ}) \times (1.07) = \text{仕上り巾}$$

カーテンのゆとり

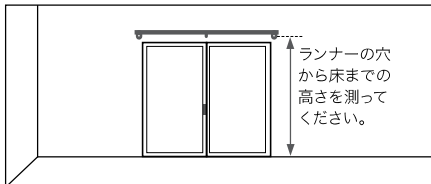
$$(\text{例}) 200\text{cm} \times 1.07 = 214\text{cm}$$

サイズの測り方



カーテンレールの採寸は市販の金属メジャーを使い、両端のキャップストップ(レールカバー)の穴を基準に測ってください。

仕上り丈(掃き出し窓の場合)

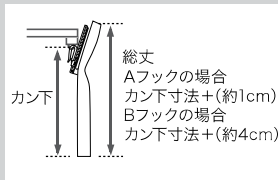


$$(\text{床までの高さ}) - (1\text{cm}) = \text{仕上り丈}$$

$$(\text{例}) 180\text{cm} - 1\text{cm} = 179\text{cm}$$

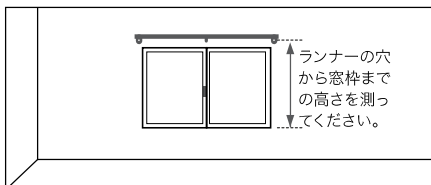
※二重吊りの場合、レースはドレープより1cm短くします。

総丈とカン下



総丈とはカーテン生地全体の長さのことです。
カン下とはランナーの穴からカーテン生地の下までの長さを指しています。

仕上り丈(腰窓の場合)



$$(\text{窓枠までの高さ}) + (15 \sim 20\text{cm}) = \text{仕上り丈}$$

$$(\text{例}) 100\text{cm} + 15\text{cm} = 115\text{cm}$$

※二重吊りの場合、レースはドレープより1cm短くします。

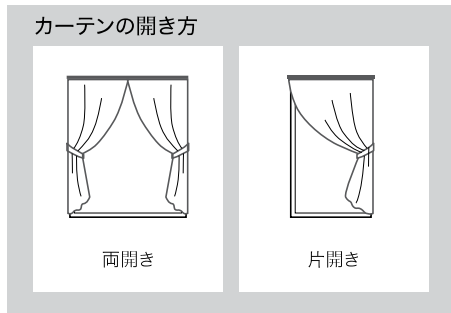
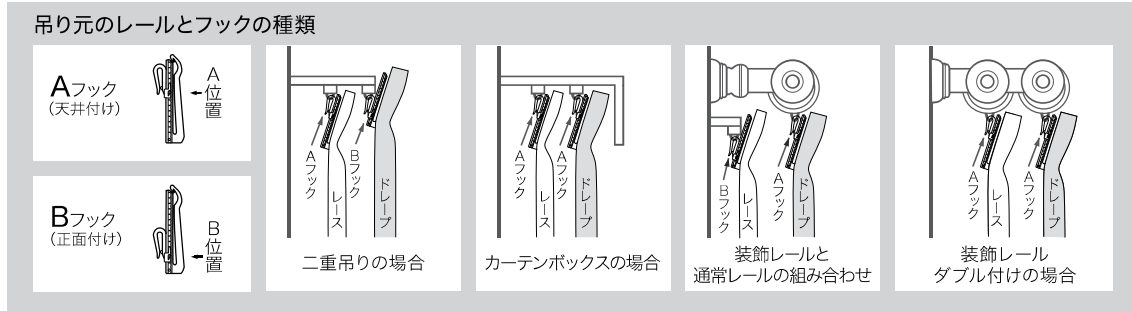
カーテン・シェード
測り方動画



3 フックの種類と開き方をご指定ください。

例:Aフック 両開き

- フックの種類は2種類(Aフック・Bフック)あります。吊り元のレールに合わせてお選びください。
- カーテンの開き方は窓の形に合わせてお選びください。縦長の窓には片開きのカーテンをおすすめします。
- 片開きの場合は寄せ方向をご指示ください。指示がない場合は右寄せにて製作いたします。



4 窓数とタッセルの本数をご指定ください。

例:1窓 タッセル2本

- タッセルは、カーテンの色や柄・イメージに合わせ、次の2タイプからお選びいただけます。ドレープのカーテン価格表にはタッセル代を含んでいます。(タッセルなしでも同価格です。)
- 特にご指定がない場合、共生地タッセル(舟形)の仕様になります。

共生地タッセル(舟形)



ドレープと同じ生地でお作ります。

ロープタッセル



2つの質感から選べる!

☑ natural ナチュラル



FN1301~FN1304

☑ shiny シヤイニー



FN1311~FN1318

※ロープタッセル品番一覧は見本帳P.127をご参照ください。

警告

タッセル(カーテンの留めひも)が体にまきついたり、引っかかるようなことをしないでください。事故の恐れがあります。小さなお子様のいらっしゃる場合には特にご注意ください。

一般社団法人 日本インテリア協会

ロープタッセルにはセーフティリングが付属しています。

セーフティリング安全対策品
素材:アセタール樹脂
●写真は原寸大ではありません。

厚み3×幅5

26

19

15

40

13

15

厚み1×幅5 (単位:mm)

使用方法

タッセルにセーフティリングを取り付けてください。

↓

セーフティリングをふさぎに引っ掛け、カーテンを束ねてください。

↓

下方向に力が加わるとセーフティリングからタッセルが外れます。